

◀ 夜、部屋の暑さ、触られること、知的な労働、動き、暑さと寒さ、冷たい空気など

RELATIONS

- ・ Antidote to : Apis, Rhus toxicodendron, Tabacum
- ・ Antidoted by : Mercurius

Platinum プラチナ [気位の高い女性]

Platinum-Pt

BACK GROUND

プラチナPtは、原子番号78、原子量195.09を有する、展性・延性に富む銀白色の立方晶形の貴金属です。主としてアイソトープの194Pt (32.9%), 195Pt (33.8%), 196Pt (25.3%) として天然に存在しています。産出する国は少なく、南アフリカ (80%) とロシア (11%) で世界産出量の9割を占めており、年間産出量も金の1/25の150tほどしかありません。しかも、原鉱石のプラチナ含有量もごくわずかで、細い小さなリング1つ (約3g) をつくるために、約1tの原石が必要になります。



プラチナは、宝飾品や自動車用排気ガス触媒のほか、電気産業部門、化学産業部門、ガラス産業部門などに使われています。この金属の特性として、比重が非常に重く (銀の約2倍)、軟らかく優れた延展性 (圧力を加えると変形する性質)、キズがつきにくく、融点が高く (融点は、1768℃)、耐食性に優れ、化学物質に対する耐性も高いという性質をもっています。長い歳月を経ても変色、変質の心配がほとんどありません。

パリのルーブル博物館に展示されている、紀元前の出土品である「テーベの小箱」は、古代エジプトのシェブスベツトI世 (BC700～690年) のテーベの遺跡

から出土した小箱で、そこには純度の高いプラチナ鉱石の破片がはめ込まれていました。また、紀元1000年頃に南米の先住民がつくったといわれている、プラチナ合金の装身具が発見されています。

1735年にスペインの海軍将校が、コロンビアにあるピント川で白い金属を発見し、この金属を「プラチナ・デル・ピント (ピント川の小さな銀)」と名づけました。これが、今日プラチナと呼ばれる語源です。

プラチナは、癌治療にも使われていました。化合物抗癌剤であるシスプラチンは、プラチナを含んでいます。しかし腎臓に対する毒性が強く、また、国際癌研究機関 (IARC) によって、動物に対するシスプラチンの発癌性の証拠が確認されています。昔の癌の治療法の1つであったコバルト60放射線療法でも、プラチナは利用されていました。最近では、脳外科で脳動脈瘤の手術が、従来のクリッピングから、GDCというマイクロカテーテルによる、プラチナコイル法に取って変わりました。歯科技工にも用いられています。

プラチナ自体の毒性は、あまりないとされています。しかしながら、その塩類の体内動態や代謝および毒性については、人、動物、植物において非常に詳細に調査研究されています (『白金塩類過敏症』PSH : platinum salt hypersensitivity)。

一般的に人や動物の血液中には、0.1～2.8 $\mu\text{g}/\ell$ のプラチナ濃度が見出されています。職業上曝露された作業者の血清中では、150～440 $\mu\text{g}/\ell$ が報告されています。症状は主に、皮膚と呼吸器系に起きます。

過敏症の徴候および症状には、皮膚のじん麻疹、接触皮膚炎、くしゃみ、息切れ、チアノーゼから重症の喘息にいたる呼吸障害があります。

FIRST PROVING

ハーネマンの弟子である Staph と Gross (『Chronic disease』第2巻)

MIND

Platinaは、主に女性に多く使われるレメディです。プラチナタイプは、プラチナの宝石をたくさん身につけている、権力とお金にしがみついた女性を思い浮かべてください。理想主義で傲慢、うぬぼれが強く、他人に軽蔑的な態度を示し、見下します。着る物も派手で、サングラスをかけるのが好きです。何もかも満たされているときは、気品があるように見えますが、実はケチで卑劣なところがあります。自分は特別な存在だと妄想しています。

体型はやせ型が多く、ピリピリした雰囲気をもっています。顔色は状況によってコロコロ変わります。深く傷ついたような感情をもっていることがあります。感情的に不安定なことが多く、時と場所をわきまえずに泣いたり、笑ったり、気分屋です。話も大げさで見栄を張るために嘘をつくことがあります。ヒステリーで偏執的な面をもっていることがあります。過去に起こった嫌なことも、くよくよ憶えています。

忍耐力がなく、人から何かを制限されることに我慢ができません。自分の愛する人が出かけると、必要以上に心配します。子供も煩わしく思えてきて、子供に何かを邪魔されるのが嫌いです。死や暴力を恐れます。突然大食いのように空腹感が襲いますが、1口食べるとういらいなくなってしまう。寝つきは悪く、しばしばあくびが出ます。睡眠中だけ汗をかきます。体にバンドを締めつけられるような、または蟻が体を走るような変わった感覚をもつことがあります。痛みがあるときは、ゆっくりと始まり、ゆっくりと終わります。また、体の一部が膨らんでいくような感覚になることがあります。

AFFINITY

Platinaは、主に女性生殖器、神経（とくに迷走神経、感覚神経、三叉神経）に親和性をもっています。

CLINICAL APPLICATIONS

臨床では、Platinaは、感情的な問題に起因する神経疾患や、痙攣などの神経筋障害を起こす神経疾患、女性器の疾患などに使われます。

■神経系

- ・慢性的なテタニー
- ・頭部と顔の痛みやしびれ感：締めつけられるような痛みが、ゆっくり現れてゆっくりと消えていきます。前頭部とこめかみの部分にしびれと締めつけられるような感覚がゆっくりと起こり、しだいに頬骨から乳様突起、頭頂部にまで広がっていきます。



- ・顔面神経麻痺、ベル麻痺
- ・顔面神経痛：顔のしびれと交互に起こります。
- ・偽性狭心症
- ・自己陶醉症

■女性生殖器系

- ・月経の諸症状：月経の血は、通常多めで早めに始まります。黒っぽく、凝固した粘り気のある血が混じることがあります。月経中は生理痛がします。
- ・女性の陰唇部の過敏症：ときに痛いので触られたり、性交や診察を嫌がります。
- ・高エストロゲンに起因する月経前症候群
- ・性的な過興奮
- ・月経困難症
- ・子宮内膜症
- ・卵巣痛、卵巣嚢胞：さまざまな原因によります。とくに左側（右はPalladium）
- ・子宮癌、子宮の腫瘍、卵巣癌、卵巣腫瘍

■消化器系

- ・旅行中の便秘、妊娠中の便秘、鉛中毒後の便秘
- ・過食症

MODALITY

- 日光、肢を伸ばす、外出するとき、運動など
- ◀ 感情的なストレス、暖かい部屋、休息、性交、夜、触られること、空腹、生理中、後ろに反り返ること、立つこと、座ることなど

RELATIONS

- ・Antidote：Pulsatilla, 鉛
- ・Antidoted by：Pulsatilla, Colchitum
- ・Complementary：Natrum muriaticum, Sepia, Palladium
- ・Compatible：Belladonna, Ignatia, Lycopodium, Pulsatilla, Rhus toxicodendron, Sepia, Veratrum album